

『患者サポートシート・ACP シート』 (アドバンスケアプランニング)

当院では、患者さまに“安心と満足の得られるがん医療”を提供する事を目的として、がん医療推進委員会を中心にさまざまな活動を行っています。今回私たちは、がんと診断された患者さまからより深く情報を収集して、関わるすべてのスタッフが患者さまの想いを共有し、外来～入院～在宅療養を通して、その想いを日々のケアに生かしていくためのツールとして『患者サポートシート』と『ACPシート』を作成しました。

『患者サポートシート』は、がんの診断・告知を受けた最初の段階で、病気や治療方針についての理解促進、就労や経済面などの気がかりや困り事などを確認させていただく目的で活用されます。診断を受けてから安心して治療に臨んでいただけるよう、解決に向けて専門スタッフでサポートしてまいります。

『ACPシート』に関しましては、ご病気を告知された患者さまの望む治療、看護を一緒に考えて

寄り添うことができるよう、患者さまやご家族の声をシートに残し、医療チーム（医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、社会福祉士、事務）で共有して繰り返し話し合い、解決・緩和に努めています。治療経過の中で、状態の変化に合わせて、お気持ちをお伺いしながらこれからのことと一緒に考えていきます。病気の説明を受けたときに起こる心理反応（不安や恐怖）を受け止め、チームでサポートしていきます。

『患者サポートシート』『ACPシート』の使用についてのご相談、疑問点などがあればスタッフにお気軽に声をかけて頂ければと思います。宜しくお願ひ致します。

※ACP〔アドバンスケアプランニング〕：「人生の最終段階の医療・ケアについて、本人が家族や医療チームと事前に繰り返し話し合う過程」

一般外来師長 喜納 薫

治療と生活の両立のために・・・	
治療を受けていく段階で、気になる事や心配事、今の想いを書いてみませんか	
<p>●治療を受けるにあたって気になることを教えて下さい。 あるとある項目までに印をつけで下さい。</p> <p>□病気の事をもうと詳しくしたい □これから治療のこと⇒口手術 □薬物治療（抗がん剤等） □痛みの治療 □子供や家族へ病気になりやすい体質が遺伝するのか □生活のこと □その他 自由記載</p>	
<p>●これから治療していく中で、周囲に相談できる人はいますか？ (口ある 口ない) いると答えた方へ ⇒ 口家族 口友人・知人・パートナー 口その他</p>	
<p>●現在仕事をしていますか？ (口している 口していない 口退職を予定している) していると答えた方へ ⇒職場の方に病気の事を伝えていますか？ 口伝えるもしくは、すでに伝えている □伝えるつもりはない</p>	
<p>⇒病気治療に関して職場からの支援がありますか？ (口ある 口なし) ※治療と仕事の両立のための相談窓口があります。</p>	
<p>●経済的な不安ありますか？ (口ある 口今は大丈夫だが、今後は不安 口なし) あると答えた方へ ⇒口治療費がいくらかかるか知りたい □支払いが困難な場合は相談窓口を知りたい ※診療費相談窓口があります。</p>	
<p>●主治医への気持ちを伝える事ができますか？ チェックをつけてもあなたが有利になるようなことはありません。 □できている □どちらかといえは出来ている □どちらかといえは出来ていない □できていない □どちらでもない</p>	

患者サポートシート

アドバンス・ケア・プランニングシート	
<p>もじもの暗のため、 あなたに必要な治療やサポートに対するお考えやどう暮らしていただきたいなど、 家族と話し合って思いを書いてみましょう。話し合が難しい場合は、 ご自身の意見だけでもかまいません。</p> <p>あなたにとって、つらくなるような内容が含まれているかもしれません。 つらくなった場合は、一旦書くのをやめてもらかまいません。 すべての回数を書めるのが難しければ空欄のままで構いません。 時間がゆっくりある時にご記入下さい。 今後の健康状態や環境の変化、気持ちの変化によって何度も書きなおす事が出来ます。</p>	
<p>～体調について～ ●気になる症状がありますか？ □食事が取れていない □睡眠が取れていない □嘔吐がある □その他</p>	
<p>～日常生活について～ ●あなたにとって大切にしたい事はなんですか？ □家族や家族との時間を大切にしたい □自分の事はできるだけ自分でしたい □趣味を大切にしたい □仕事や社会的な役割を続けたい □先日のいろんな事（興奮に触すること）を知り、自分で決定していきたい □その他の（下へ自由記載）</p>	

アドバンスプランニングシート(ACPシート)